

仮設 de 仮設カフェ



iwasa_lab

仮設住宅地の一角で行われた仮設 de 仮設カフェ



iwasa_lab

仮設 de 仮設カフェを楽しむ人たち



iwasa_lab

【仮設住宅でオープンカフェ】

この「仮設のトリセツ」の原点となったプロジェクトを紹介します。

岩佐研究室では、長岡造形大学、昭和女子大学、東京理科大学と共同で、2005年と2006年に仮設住宅でオープンカフェを開き、支援と調査を両立するプロジェクトを行いました。

プロジェクトの背景にあったのは、仮設住宅地の「情報格差」です。中越地震の仮設住宅団地では、様々な工夫で上手に仮設住宅を住みこなしている住宅地がある一方で、全く手の付けられていない仮設住宅地がありました。



仮設 de 仮設カフェ



【住みこなしのノウハウが行き渡るよう手助け】

そこで私たちは、仮設住宅の住みこなしのノウハウの伝搬流通をお手伝いするキャラバン隊のようなものが出来ないかと考え、「仮設 de 仮設カフェ」を企画しました。

仮設カフェには2つの目的があります。1つには住民に対して住みこなしに関する情報の収集と提供を一体的に行うことです。居住者の生活改善支援を行うとともに、住みこなしの情報を蓄積してきました。

そしてもう1つは、気軽に立ち寄ることのできるコミュニティ支援の場を作り出し、コーヒ一片手に居住者と語り合うことです。そのなかで出てきた居住者の裏表ないコメントから仮設住宅における生活の実態を明らかにしていきました。

